

有機光デバイス研究室

●室長 安達千波矢 (九州大学大学院教授)

テーマ

「次世代有機半導体光デバイスの創製に向けた革新的な共通基盤技術の開発」

有機ELをはじめ、有機太陽電池、有機トランジスタなどの有機光エレクトロニクスデバイスの研究開発を行いながら、これまでの概念に捕らわれない、有機半導体のポテンシャルを最大限に発揮できる革新的な共通基盤技術となる有機光デバイスの実現により、持続可能な自然と共生する社会への貢献を目指します。

- (1) 有機光デバイスの実用化のための評価技術・最適化技術の研究開発**
- (2) 有機光デバイスの高性能化のための要素技術と革新的な解析手法の研究開発**
- (3) 有機光デバイスの励起子制御技術に関する研究開発**